

おおくす

2014.03

Vol.11

Contents

| | | | |
|----------------|---|--------------------|---|
| フォトコンテスト | 1 | 哀愁の九重山行記 | 4 |
| 院内研修旅行 | 1 | DPC が始まります | 5 |
| カンボジア研修 | 2 | 人間ドックのご案内 | 6 |
| 院内研究発表会 | 3 | やってみよう！肩こり緩和ストレッチ！ | |
| 院内コンサート／クリスマス会 | 3 | 理念・基本方針 | |



職員投稿 作品名：「波戸岬に舞い降りた天使」 作：医事課 古川 翠

フォトコンテスト

平成25年11月に、院内においてフォトコンテストを実施し、いずれ劣らぬ力作が出そろいました。日常を切り取った作品や、お気に入りの写真、大好きなペットなど出品は多岐にわたりましたが、職員による投票を行い、以下の5作品が入賞いたしました。

入賞作品は、1階ロビーのエスカレーター横に展示しておりますので、機会がございましたら、是非ご覧ください。

金賞



「波戸岬に舞い降りた天使」
医事課 古川 翠

幸せの部銀賞



「めでタイ」
ICU 三原 清司



「これが我が家のく・い・し・ん・坊」
放射線科 力島 久

フリーの部銀賞



「仲良し」
診療情報管理室 林 亜由美



「Golden Manneken Pis」
情報企画室 宮崎 健徳

院内研修旅行

1月26日～30日の3泊5日でイタリアへ院内旅行に行ってきました。楽しみにしていた、スペイン広場、トレヴィの泉、真実の口、ピサの斜塔、バチカン市国の観光や各地の美術館を巡ることができ、とても充実した旅となりました。

紀元前に出来たものとは思えない程、どれも素敵でした。

市街の公衆トイレが有料だったり、コンビニがなかったことに驚きました。

食事もローマが発祥と言われている、カルボナーラをはじめ、ピザやリゾット、ジェラードなど、どれも美味しかったです。

またイタリアへ行くことができるようにと、トレヴィの泉でコインを投げ、フィレンツェで豚の銅像を触り、願掛けをして帰ってきました。

まだまだ、今回行けなかった所や、食べることが出来なかったものもたくさんあるので、機会を見つけてまた、足を運びたいと思います。

(医事課：金嶽)



カンボジア研修

新武雄病院 研修医 渡部浩三



▲ 現地スタッフの軽トラの荷台に乗って各地を移動して回りました。気温・湿度とも高く移動だけで疲労する有様でした。



▲ 住民を集めて栄養教育を行っている一幕。その後、実際に食事を作って試食する流れに。



▲ 昼食は湖上でとることに。ちょうど藤崎 Dr の誕生日で、スタッフさんからの粋な計らいで happy birthday を急遽とり行うイベント。



▲ 調理に使う野菜の栽培法も同時に教育しているとのことでした。

▶ 1台4ドルの水質フィルターの普及活動。井戸水もそのままでは飲めないとのこと。



◀ HIV陽性小児の home care 活動。残薬量を細かくチェックしコンプライアンスの確認。

▶ 湖の上の町で集団検診。生活排水による水質汚染がひどく下痢をうったえる子供が多くみられました。



◀ 現地スタッフとの夕食会。つたない英語での会話になりましたが、笑顔で交流することができました。



院内研究発表会

平成26年1月20日院内研究発表会が行われました。
医局より2題、事務部より2題、医療技術部より2題、看護部より5題の発表がありました。

どの演題も、日ごろの活動から疑問に感じた事柄に対して、チームで研究した成果を発表する内容で、審査にかかわった先生や所属長からは、多くの質問が投げかけられました。

特に、6階病棟の発表である「ケアのついでにちょっとリハ」については、「リハビリテーション科が行うもの」という概念を排除し、病棟看護師が日常生活援助の中でできる「ちょっとしたリハビリ」を行っていくというもので、多くの関心を集め、是非とも継続してほしいとの要望がありました。

院長からは、日ごろの研究に対するねぎらいと賛辞が贈られ、発表者もほっとした様子でした。

すべての発表の中から、審査時の点数と部門長の推薦を受け、医局は渡部先生、事務部は総務課、医療技術部はリハビリテーション科、看護部は4階と6階が新武雄病院の代表として3月2日に小倉リハビリテーション学院にて行われる「合同学術研究発表会」に参加することとなりました。

是非、金賞を獲得していただきたいと思います。

(情報企画室：澤村)



院内コンサート

11月20日に全国で活躍されています、ソプラノ歌手の藤原美弥子さんをお迎えして、当院のリハビリ室で第1回院内コンサートを開催いたしました。藤原さんは防衛庁航空自衛隊イメージソングや、東北地方太平洋地震で津波襲来を最後まで呼びかけた宮崎県三陸町の女性職員を主人公とした歌を作詞、歌唱されるなど活躍は多岐にわたります。今回はオーシャンゼリゼや野に咲く花のようになど多くの名曲の数々を披露していただきました。入院している患者様だけでなく職員もとても癒され、心温まる思いでした。

(リハビリテーション科：川野)



クリスマス会

平成25年12月21日にリハビリテーション科での恒例となりましたクリスマス会を開催しました。リハビリ室内は患者様と一緒に作成したツリーやサンタの折り紙を飾り、スタッフはサンタの帽子を被ったりして、午後の一時を患者様と楽しめるように工夫しました。

スタッフによる音楽演奏やダンスの他に今年は余興でバルーンアートを作って患者様へプレゼントをしました。バルーンアートをプレゼントした時は、普段の患者様では見られないような輝く笑顔が見ることができスタッフにも気持ちの入った有意義なクリスマス会となりました。

年2回、このような企画をしていますので次回をお楽しみにしてくださいね。またボランティア等でご協力して頂ける方を募集しておりますので、その節はよろしくお願ひします。

(リハビリテーション科：寺井・湊田)



哀愁の九重山行記

職員投稿：ペンネーム 村上冬樹



寒さで目が醒めた。小刻みに体が震えている。ヘッドランプのスイッチを押したいが、指先が麻痺して押せない。かろうじて灯したライトで見た、愛用のG-shock PROTREXの秒針は夜の8時を指していた。「山夫人に会ったはずだが…。」夢を見ていたのか。シュラフから抜け出し、指先をもみながらガスバーナーに火を点けようとするが、ライタースイッチも押せない。時計の温度計は-15度と表示している。ガスバーナーの火が勢

よく TENT を明るくする。凍結していたTENTから水滴が落ちてい
るのを、ぼんやり眺めた。お気に入りのマムートの目出帽をかぶり避
難小屋から外にでた。久住山の山塊が僕の前に立ちはだかっている。
すべてを拒否する壁の圧倒的な存在感。満天の星が山容を照らしてい
る。漠とした空間があった。恐ろしいほどの静寂。アイゼンをつけ、
久住分かれから西千里浜に下れるか偵察に行く。避難小屋の屋根から
雪が落ちる音以外は何も聞こえない。雪の質は良くない。表面は固い
が足を踏み入れれば中が柔らかく、ズボッと深く入る。いわゆる「も
なか雪」だ。西千里浜への分岐まで来たが、雪が深く一人で下降でき
そうにない。相棒がいればアンザイレンしてゆっくり下降で来るのだ
が。小屋にもどりTENTに入る。空腹が襲う。「マー君鍋を作ろう！」
(これから僕の事をマー君と呼んでください。突然大金持ちになるか
もしれない)「マー君鍋」は冬季限定で、歴史的変遷をたどってきた。
(聡明なる読者諸兄はこの表現に飽きていると思うが)

コッヘルに雪を入れお湯を沸かし、うまかつちゃん麺、白米、えの
き入りスープ、ソーセージ(マルハ)を入れ、マヨネーズ(必ずキュー
ピー)で味を調えてできあがり。えのき入りスープとマヨネーズは僕の
山における2大必需品で「3番王、4番長嶋」というところか。最近
は「チューボー男子」がモテらしいが僕は中学の登山隊のころから調理
係で、常に時代の先を歩んでいる。思い起こせば、先を歩みすぎて、
その時代が来た時には、すでに飽きてしまっているということを繰り返
してきた人生であった。寂しい。寒い。寂しいから寒いのか、寒
いから寂しいのか。



— 13時30分、牧ノ戸登山口出発。レス
トランでいつものように、おにぎりを2
個、ホットミルクを注文する。雪積量は
20cm。例年になく多く、登りだして滑り
やすい。ケイランドの冬用登山靴は初めて
の使用なり。展望台で10本爪アイゼンを付ける。トレースがしっか
りしておりその後軽快な登り。アイゼンがよく効く。

— 14時20分、沓掛山を過ぎ岩場手前で休憩。テルモスから紅茶、
ビスケット、チョコを食う。岩場では下山組から「今から登られるの
ですか。どこでお泊りですか等々、」すれ違いで待つ時間内聞かれるこ
とが面倒くさい。風がでる。ガスってきて三俣山が完全に隠れる。

— 樹林帯を通過するとき大きなザックが木にあたりかがんで歩くの
がづらい。トレースを少しでもよけると、吹き溜まりに埋もれてしま
う。慎重に歩く。ピッケルからトレッキングポールに換える。きわめ
て快調。

— 一晴れ間が出てきて、風が止んだ。稲星が見えだした。アイゼンが
平地では雪にもぐってしまい歩みにくい。小休憩。アミノ酸ジュース
を飲む。

— 15時10分久住分かれの避難小屋を眼下にみる。荘厳な孤高峰、
九住山が天空に突き上げている。

マッカラン17年を急ピッチで飲んだせいか、ここまで書くのがせ
いいっぱいだった。睡魔がおそい眠りに落ち込む。考えなければなら
ないことはたくさんあるが、考えないために山に来たのだ。

「すみませーん。助けてくださーい」TENTをたたき女性の声で目が
醒めた。

次回へ。

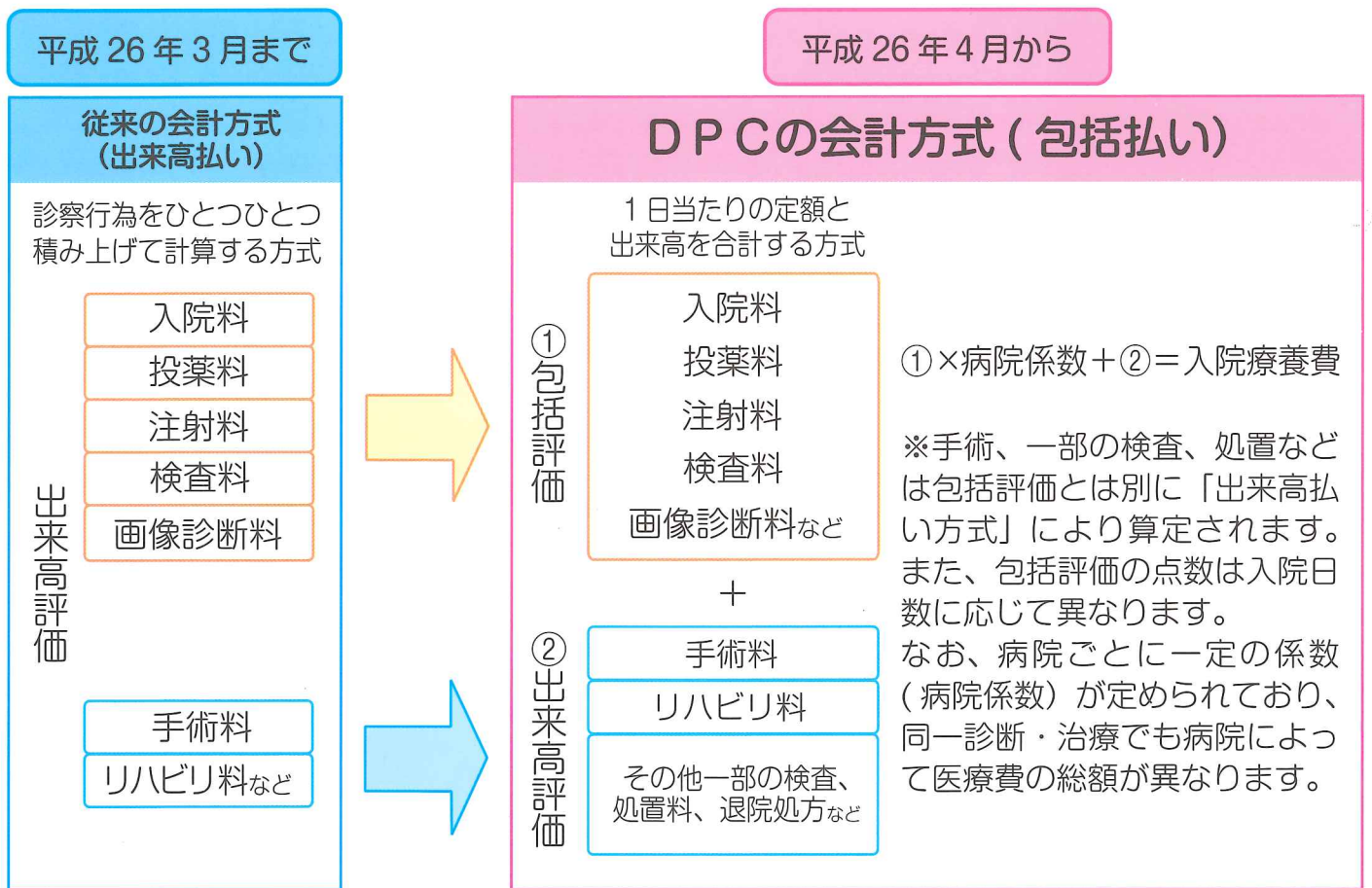


DPC が始まります

お知らせ (入院医療費計算方法について)

当院は平成 26 年 4 月より厚生労働省の指定する DPC (診断群分類別包括評価支払い制度) 対象病院となります。

このため、入院医療費の計算方法が変わりますのでお知らせ致します。



従来は診察行為ごとに料金を計算する「出来高払い」とは異なり、入院される患者様の病名や症状をもとに手術などの診察行為の有無に応じて、厚生労働省から定められた 1 日あたりの医療費からなる定額部分と出来高部分 (手術、麻酔、リハビリ、指導料など) を合算する計算方法です。

患者様がこの計算方法の対象となるかどうかは傷病名や診療内容によって異なるため、厚生労働省の基準に基づき主治医が判断いたします。

●その他、ご不明な点がございましたら 1 階総合受付でお問合せ下さい。

人間ドックのご案内

年に1回は自分の身体の事を知り、健康管理に努めましょう!!

みなさんは、自分の身体の事をどのくらい御存じですか。
自分は大丈夫。その油断が危険信号です。「がん」「心臓病」「脳卒中」といった生活習慣病は、長い年月をかけ進行するものがほとんどです。
自覚症状が現れてからでは手遅れになる事もあります。まずは、健康診断を受け自分の身体を見つめなおしましょう。

※健康保険を利用した受診は出来ません。



予約から健診までの流れ(当院は**完全予約制**です)

お申し込み

受診希望日の1週間前までに
お申し込み下さい。

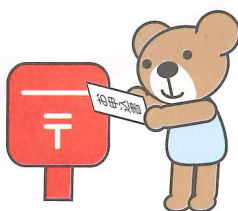
胃の検査をご希望の方は、胃カメラか
胃透視(バリウム)を選択して下さい。



書類送付

ご予約後、コースに合わせた
問診票などの関係書類を
お送りします。

〔中身をしっかりとご確認ください。〕



健診当日

事前に送付した書類に記入し、
検体・保険証をご持参の上、
当院健診室までお越し下さい。
受付後、検査へご案内致します。



主な健診コース ※健康保険証はご利用できません。

- 人間ドック(日帰り・宿泊)
- 脳ドックコース
- 消化器コース
- 肺検査コース
- 生活習慣病予防健診
- 健康診断

詳しくは健診室までお問い合わせ下さい。

追加オプション検査

- 脳検査
- 大腸内視鏡
- 胃内視鏡(カメラ)
- 胃透視(バリウム)
- 骨塩定量検査
- 乳房超音波
- 乳房マンモグラフィー
- 腹部超音波
- 胸部CT検査、喀痰検査
- 子宮頸がん検査
- 腫瘍マーカー(肺がん)
- 腫瘍マーカー(肝臓・膵臓)
- 腫瘍マーカー(前立腺)
- PET・CT検査(福岡和白画像診断クリニックで行います)

ご予約・お問い合わせ

なっとく ドックに

0120-791092

受診日/月曜日～土曜日(日・祝日は休診)
お気軽にお問い合わせください

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地 ・TEL/0954-23-6444(直通) ・FAX/0954-26-8193(直通)
・E-mail/kenshin@shintakeo-hp.or.jp



やってみよう！ 肩こり緩和ストレッチ！



長時間のパソコン利用…猫背…様々な理由で肩こりに悩まされている方も多いのではないのでしょうか？

今回は、家事や仕事の合間でも実践できる簡単なストレッチをご紹介します。

★その1

肩をすくめるように 5 秒程 肩を上
に挙げ、下ろします。

10 回 × 3 セット繰り返します。



★その2

両手を肩に添えて、両肩を回します。

10 回 × 3 セット繰り返します。



★その3

胸を張るように 肩甲骨と肩甲骨を寄せ
ます。

5 秒 × 3 セット繰り返します。



●ワンポイントアドバイス●

ストレッチをする際は、お風呂後や肩にホットタオル（濡れタオルをレンジで温める）を当てて血流を良くすると、より効果的です♪

● 理念・基本方針

PHILOSOPHY AND BASIC POLICY

● 理 念

「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」

● 基本方針

高度医療

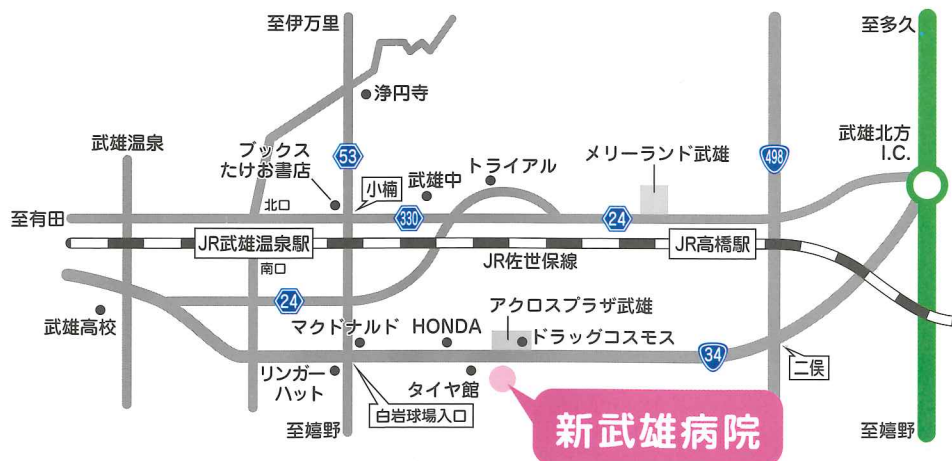
学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

チーム医療

患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援まで、ニーズに沿った医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連帯を推進します。



■ 診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
外科・整形外科・リウマチ科・脳神経外科
呼吸器外科・泌尿器科・麻酔科・放射線科
リハビリテーション科・救急科・肛門外科

■ 診療時間

午前 9:00 ~ 12:00 (専門外来)
午後 2:00 ~ 5:00

※但し、急患の場合はいつでもただちに診察致します。

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地

E-mail info@shintakeo-hp.or.jp

TEL 0954-23-3111

FAX 0954-23-0208

ホームページ <http://www.shintakeo-hp.or.jp>